

## 校舎及び校訓、校章、校歌



昭和51年 新校舎落成



校訓石碑 昭和56年9月  
寄贈 校医 白地 茂喜氏

### 南有馬中学校校章



考案者 当時南有馬小学校教諭 田中 茂幸氏

南という字をピラミッド形に図案化し、雲仙岳を表した上に、中の字をあしらったもので、南の上部の十の字は原城を意味する。すなわち、雲仙岳のふもとと原城の一角に南中が聳え立っていることをあらわしている。

### 校歌

作詞 石田 茂義  
作曲 実成 勉

一 紅き血潮に 草燃えて  
歴史は映つる 有明の  
磯の香高く 寄すところ  
いしげえ固く 聳え立つ  
希望に燃ゆる ああわが校

二 紫匂う 雲仙の  
清き姿を 胸にえり  
若き生命を 一筋に  
学びの道に 勤しまん  
理想は高し ああわが校

三 比翼の松の 緑濃く  
強く正しく おおらかに  
睡びて立てる 八百の  
進まん道に 幸よあれ  
栄光にみてる ああわが校

校歌は、昭和25年4月23日の開校記念日に制定された。

作詞は、当時の石田茂義校長(初代昭和22年4月～昭和27年3月)

作曲は、当時の実成 勉先生(島高音楽教諭)